

濱田 修

www.hamadaarchitects.com



☎052-783-7272

濱田建築事務所 [愛知県]



「開く工夫」が実現した 光の中の心地よい暮らし。 明るい2階が家族を結ぶ

三方を住宅に囲まれた敷地だが、建築家の濱田修さんは、外に対して閉じることは考えなかった。「生活の中心となるLDKを2階に配置しました。これで光が取りやすくなりましたが、さらにこのLDKを外に向かって開く工夫をしています」たとえば開口部の位置やそれに続くバルコニーに設けた手すりの高さ、袖壁の長さなどを慎重に検討、確実に外部からの視線を遮って光だけを室内に導いた。その明るい空間に家族が集う。2階をLDKとする場合、書斎や子供室などの個室、浴室などは1階に配置されることが多い。しかし濱田さんは、あえてこれらの空間もすべて2階に集めている。家族のコミュニケーションこそ、住まいが提供するべき大切な要素と考えるからだ。もちろん家事動線も短くなり、主婦の家事の負担も軽くなった。2階の明るいフロアで、家族はお互いの気配を感じながら思い思いの時間を過ごす。



1 2階LDKは開口部の位置や手すりの高さの工夫によって光を効果的に取り入れている。床はウォルナット。夜は間接照明の穏やかな光が空間を包み込む。2 1階の和室。外部の視線を遮りながら巧みに光が導かれ、落ち着いた空間に。3 約9畳の広々とした空間に設けられたアイランドキッチン。4 1階の玄関から和室に向かって伸びるアプローチ。地窓で光を取り入れる。5 箱形の印象的な外観。開口部の位置や手すりの高さ、庇や袖壁の長さがバランスよくデザインされている。1階の一部を跳ね出しの床とすることで浮遊感をもたせた。6 石貼りの壁が高級感を演出するダイニング。7 ミニマなデザインの階段。



Light box

敷地面積/268.11㎡ 延床面積/162.68㎡ 構造/木造 家族構成/夫婦+子供1人
所在地/愛知県東郷町 キッチン制作/プリマベラ(www.primavera.co.jp)

施工/誠和建设 ☎052-902-8631 www.seiwa-kensetu.com